

昭和レトロの

# なかよし人形展

— 木、土、布の創作人形 —

主宰 田畑住子

佐本育子 久安美紀子

片田清香 山脇セツ子

2015年5月7日(木)～12日(火) 午前11時～午後7時まで(最終日:午後4時まで)



田畑住子



片田清香



山脇セツ子



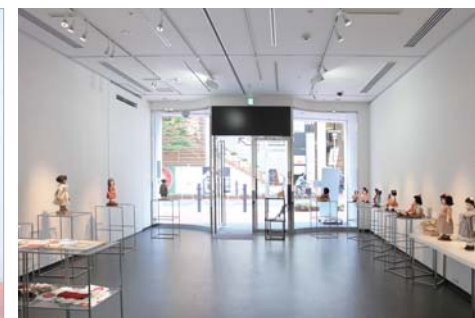
佐本育子



久安美紀子



田畑住子



会場の様子



左から 木、土、フェルトで作られた作品



人形の衣装

今回の展覧会は、近鉄文化サロンでアンティークドール教室の講師をされている田畑住子さんとその生徒さん達によるグループ展、「昭和レトロのなかよし人形展」です。

会場には、田畑さんがこれまで作ってこられた様々な作品と共に、生徒さん達の個性豊かな作品が並び、賑やかで楽しい展示になりました。

一言に人形といっても、土、木、フェルトなど、それぞれ異なる材料から作られた3種類の人形があり、素材によって違う味わいや表情を楽しめます。また、作る人によっても作品の持つ雰囲気は異なるので、作者の内面やこだわりなどを感ずることが出来ます。

人形そのものだけでなく、髪型や目、着せる服や小物まで、全て手作りという人形制作は、様々な技術が集結した総合芸術です。細部に至るまで丁寧に作り込まれた愛情溢れる人形達は、来場した人々にゆっくりと鑑賞されていました。

人形達のおしゃべりが聞こえてきそうな、そんな楽しい展覧会でした。